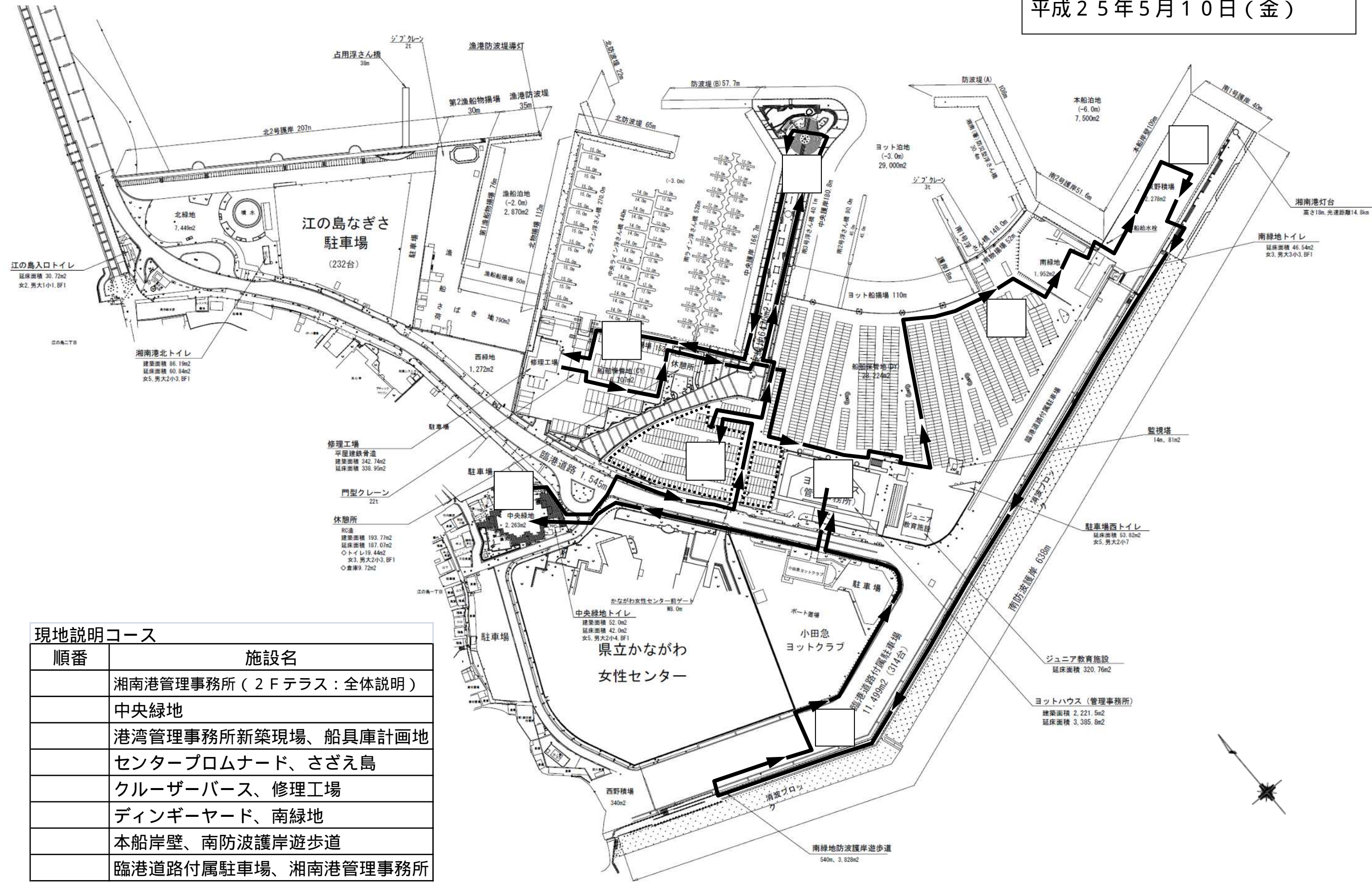


湘南港指定管理者
 現地説明会 見学コース
 平成25年5月10日(金)



現地説明コース

順番	施設名
1	湘南港管理事務所 (2Fテラス: 全体説明)
2	中央緑地
3	港湾管理事務所新築現場、船具庫計画地
4	センタープロムナード、さざえ島クルーザーバース、修理工場
5	ディンギーヤード、南緑地
6	本船岸壁、南防波護岸遊歩道
7	臨港道路付属駐車場、湘南港管理事務所

湘南港

PORT of SHONAN

日本最大級の公共ヨットハーバー

湘南港は、相模湾北東部にある名勝江の島の東側に位置し、東京オリンピックのヨット競技会場として昭和39年に完成しました。以来、公共ヨットハーバーの草分けとしてヨット競技活動の普及に貢献してきました。

その後、平成10年9月に開催された国民体育大会（かながわ・ゆめ国体）の成年、少年男子、少年女子ヨット競技会場としても利用されました。

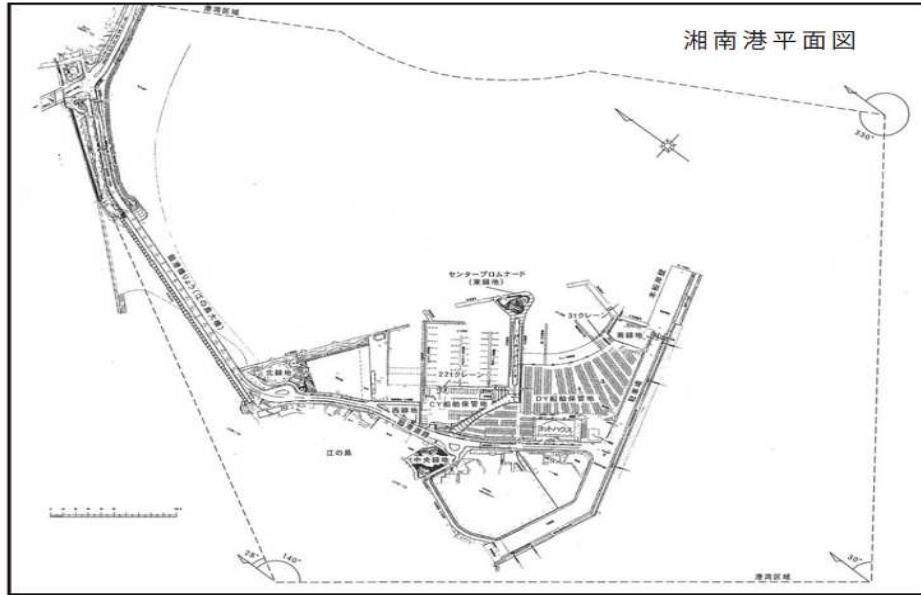
また、大規模地震発生時の緊急物資受入港として位置づけられており、本船岸壁及び江の島大橋（臨港橋梁）の耐震化を実施しました。

現在は、ディンギーヨットを中心に約1,000隻のヨット及び約20隻の漁船を収容しています。

- 港湾区域認可 / 昭和35年10月11日
- 港湾区域面積 / 102ha
- 臨港地区都市計画決定 / 平成16年12月9日
- 臨港地区面積 / 約11ha
- 所在地 / 藤沢市江の島



湘南港



湘南港を拠点に毎年100回程度開催されるヨットレース。



アクセスディンギー体験



クルーザーヨット泊地



磯の生き物を観察できるタイドプール

主な港湾施設

種類	名称	数量	種類	名称	数量
水域施設	本船泊地	7,500 m ² (-6.0m)	係留施設	本船岸壁	109 m (-6.0m) (耐震)
	ヨット泊地	29,000 m ² (-3.0m)		ヨット船揚場	110 m
	漁船泊地	2,870 m ² (-2.0m)		臨港交通施設	臨港道路
外郭施設	防波堤 (A)	108 m	臨港道路付駐車場	11,499 m ² ・ 314 台	
	防波堤 (B)	57.7 m	江の島大橋	324 m (耐震)	
	漁港防波堤	35 m	船舶役務用施設	船舶保管地	28,000 m ²
	南防波磯岸	638 m	港湾環境整備施設	東緑地	6,476 m ²
係留施設	北ライン浮き棧橋	270 m	南緑地	1,952 m ²	
	中央ライン浮き棧橋	440 m	西緑地	1,272 m ²	
	南ライン浮き棧橋	528 m	北緑地	7,449 m ²	
	南1号浮き棧橋	148 m	中央緑地	2,263 m ²	
	南2号浮き棧橋	90 m	南緑地遊歩道	3,828 m	

湘南港再整備計画

(1991年～)



湘南港再整備計画イメージバース

親しみにぎわいのあるマリーナへ、湘南港は生まれ変わります。

- ヨット保管隻数を、1,700隻に拡大します。
近年の増大するプレジャーボート需要に対応するため、ヨット保管隻数を現在の約990隻から1,700隻に拡大します。
- より一層、市民に開かれたマリーナとします。
一般の人々も気軽に訪れることができるマリーナとして、親水プロムナードや緑地等を整備するとともに、レンタルヨット制度の導入等により誰でもマリーナの雰囲気が味わえるようになります。
- 多目的な機能を持ちます。
マリーナ機能だけでなく、大規模地震発生時の緊急物資受入港として岸壁を耐震補強したり、水上バスターミナルの拠点として位置づけるなど、防災機能や交通機能を併せ持ちます。また、耐震岸壁へのアクセス道路としての臨港橋りょう（江の島大橋）の耐震化も行います。

湘南港ヨットハウス（仮称）新築工事の概要

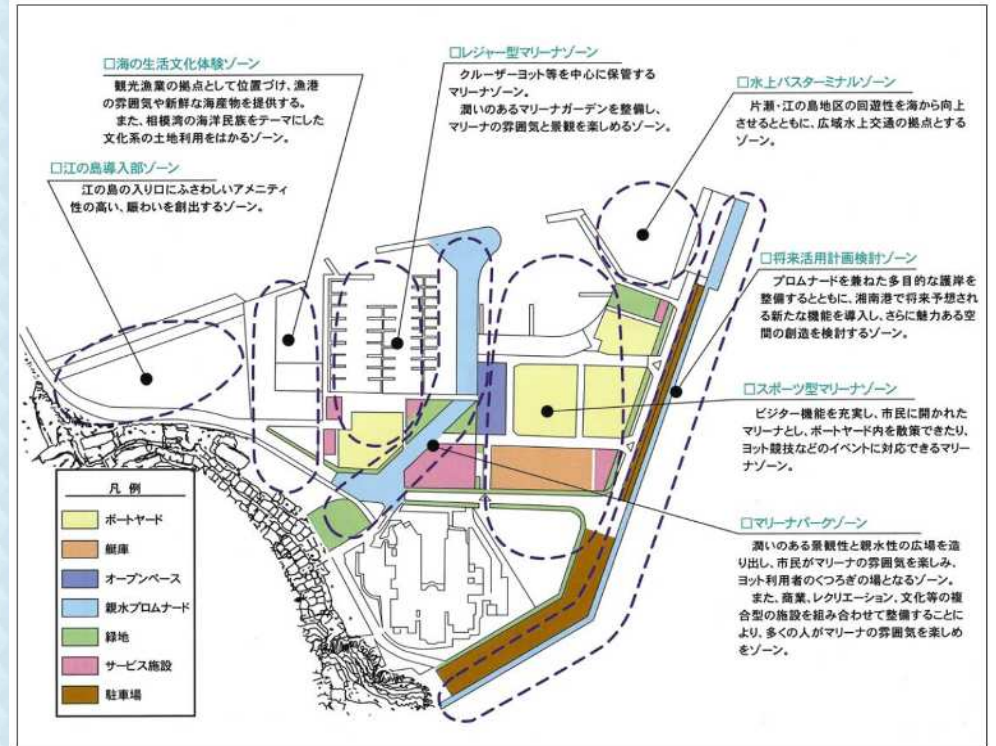
湘南港では、海洋性レクリエーションの拠点として、誰もが利用できる「湘南港ヨットハウス（仮称）」の新築工事を計画しています。

- 構造：鉄筋コンクリート造
（一部鉄骨造）
- 階数：地上2階
- 高さ：12m
- 1階：事務室、ロッカー室、
カフェ、水上警察等
- 2階：会議室（大会運営室、
災害時は防災拠点）、
リビングエリアコーナー等



湘南港再整備計画イメージバース

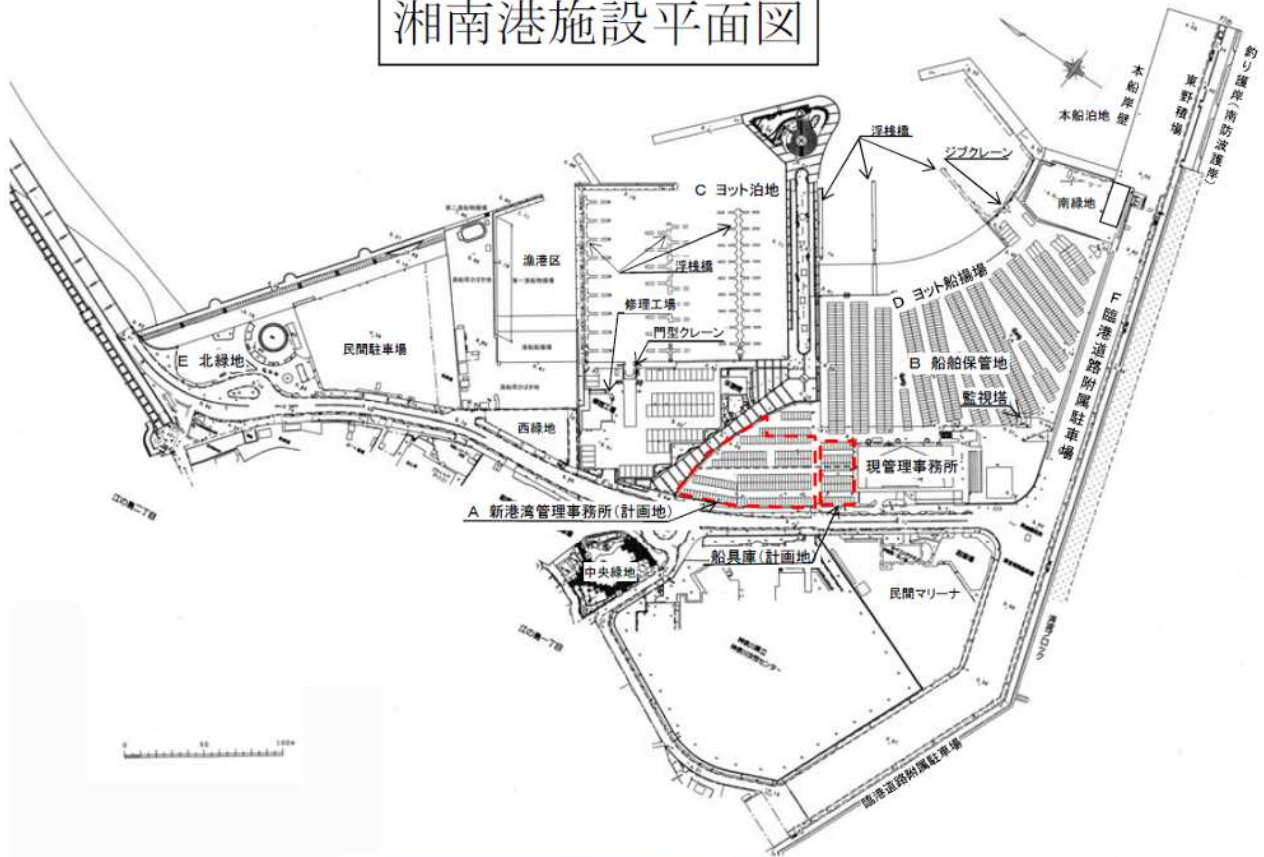
ゾーニングとコンセプト



施設の概要

整備前		再整備後	
保管隻数	ヨット 990隻 （他民間 CY） DY200 MB 110隻	保管隻数	ヨット 1,700隻 （他民間 CY） DY200 MB 150隻
水域施設	ヨット泊地 30,380㎡ 本船泊地 13,200㎡	ビジターヤード	DY150 CY15 165隻
岸壁	2,000t級 1バース	水域施設	ヨット泊地 約29,000㎡ 本船泊地 約7,500㎡
ヨット保管地	21,829㎡	岸壁	2,000t級 1バース
緑地・親水施設	2,000㎡	ヨット保管地	約28,000㎡
サービス施設	4,178㎡	緑地・親水施設	約22,000㎡
駐車場台数	400台	サービス施設	4,400㎡
		駐車場台数	650台
		埋立て面積	約1.6ha

湘南港施設平面図



A 新港湾管理事務所(イメージ図)



D ヨット船揚場



B 船舶保管地



E 北緑地



C ヨット泊地



F 臨港道路附属駐車場

◎主要施設

<新港湾管理事務所(計画)>

- 管理事務所 A≒3,536㎡
- ミーティングルーム 6室
- 大会運営室 1室
- メモリアルルーム 1室
- トイレ、更衣室
- 津波避難施設 A=100㎡
- 水上警察署
- 喫茶・軽食、売店

<陸置施設等>

- 船舶保管地 A=34,931㎡
- ティンキー・ハース 28,224㎡
- クルーザー・ハース 6,707㎡

<監視施設>

- 監視塔 H=14m

<泊地>

- 本船泊地 A=7,500㎡
- ヨット泊地 A=29,000㎡

<耐震岸壁等>

- 東野積場 A=2,278㎡
- 本船岸壁(2,000t級) N=1ハース(109m)

<船具庫・燃料保管庫(計画)>

- 船具庫 A≒658㎡
- 救助艇燃料保管庫 A≒14.3㎡

<係留施設>

- 浮桟橋(クルーザー・ハース) N=96ハース(L=1,238m)
- 浮桟橋(ティンキー・ハース) N=3基(L=278.1m)
- ヨット船揚場 L=110m
- 物揚場 L=316m

<緑地等>

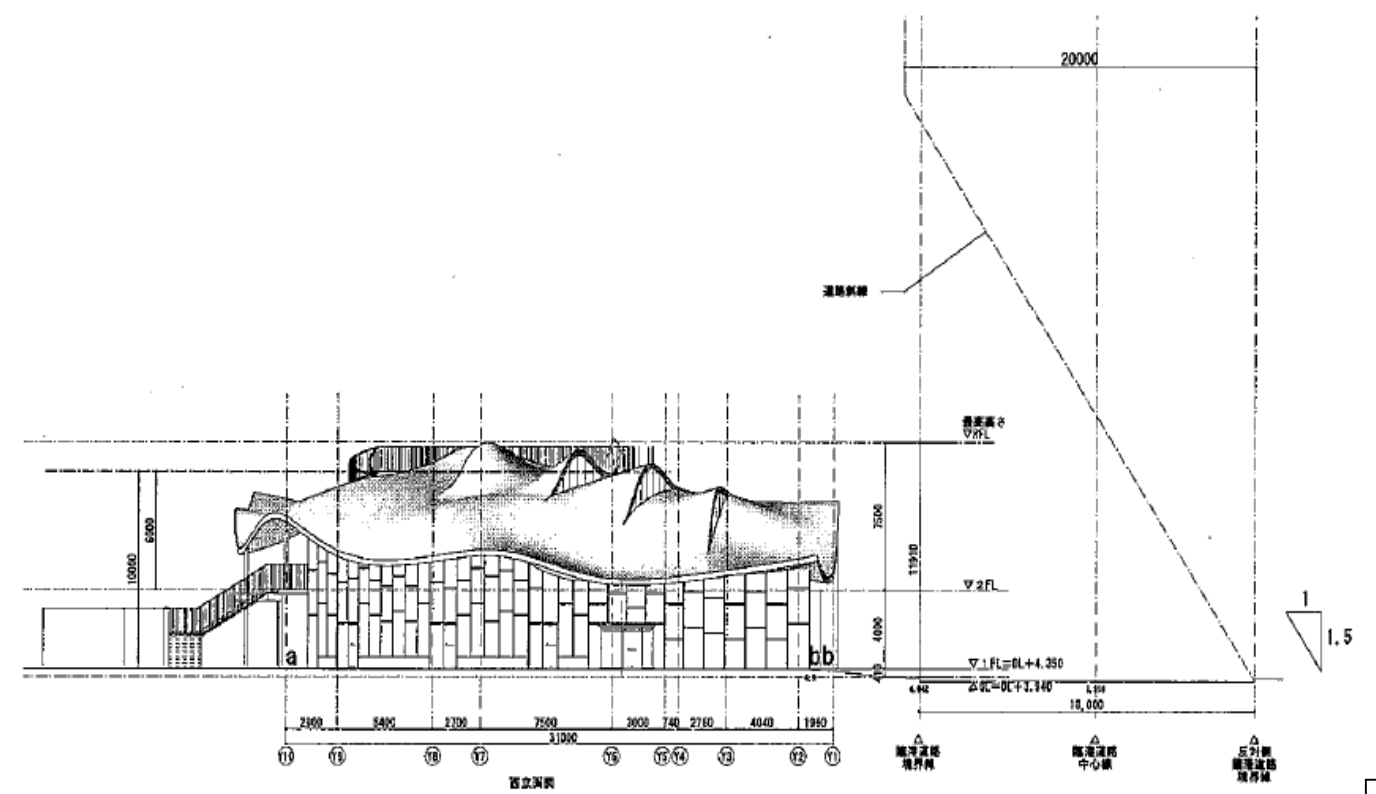
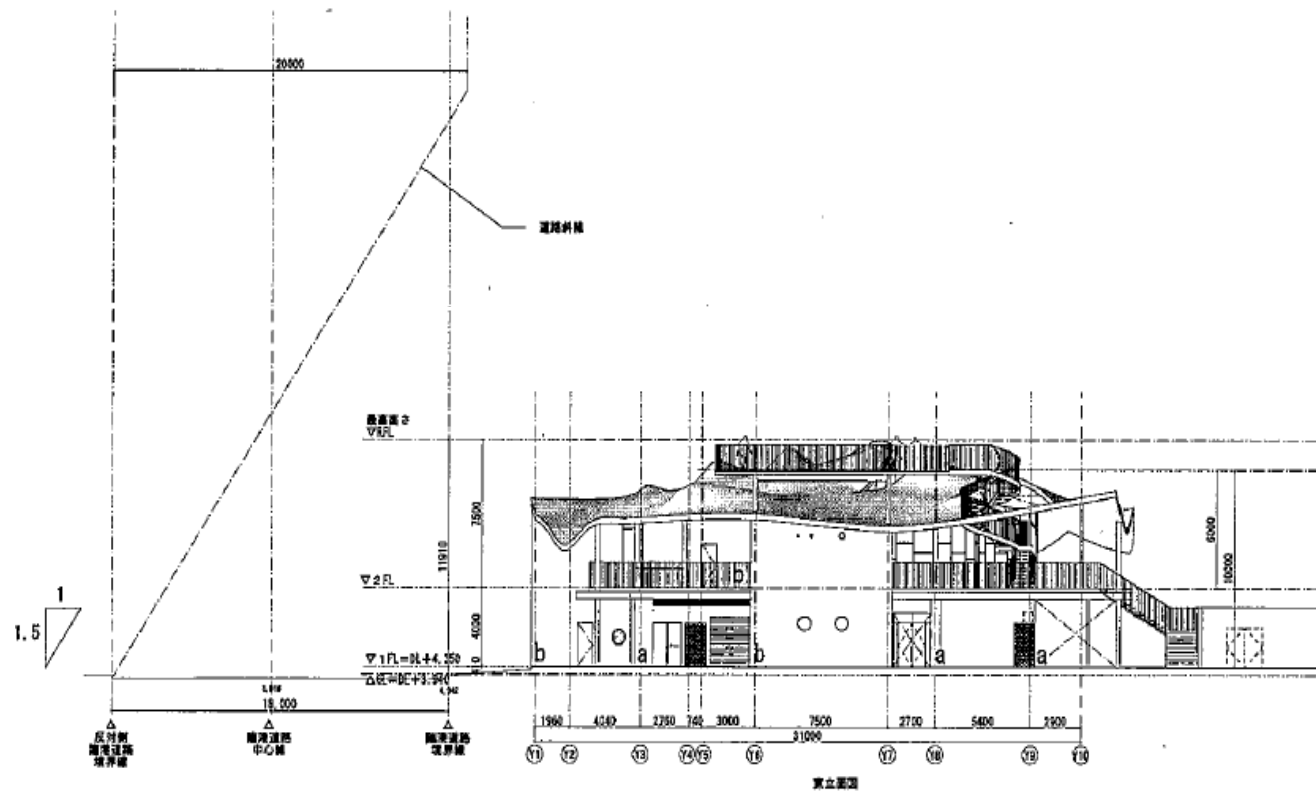
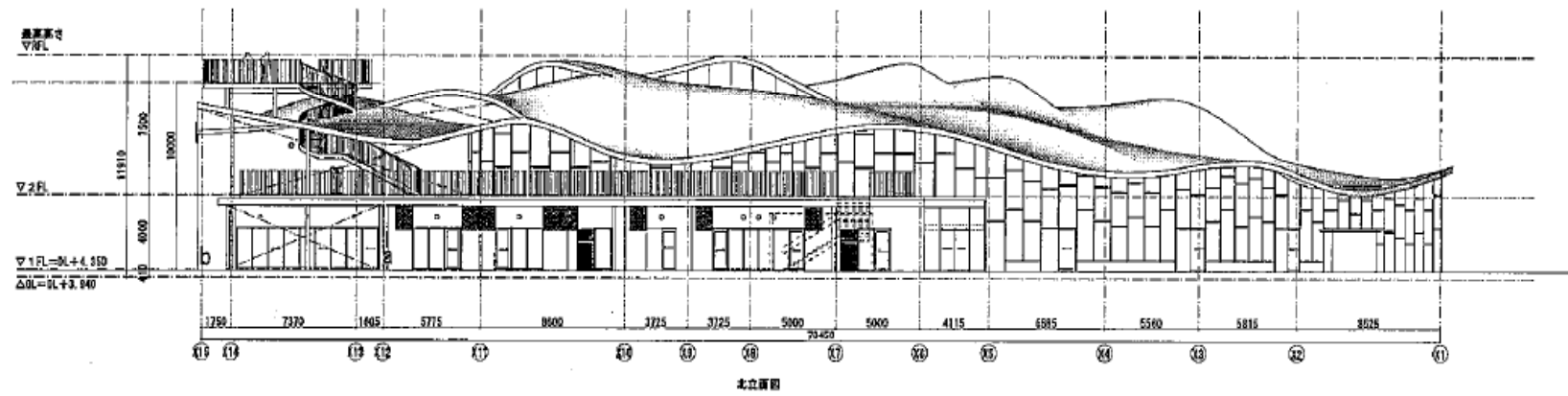
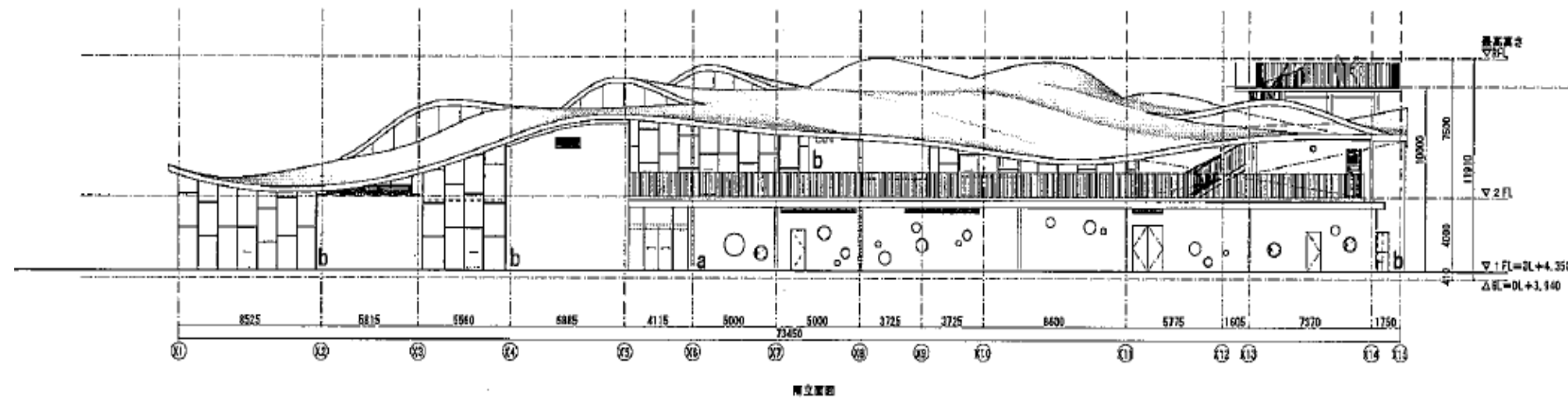
- 北緑地 A=7,449㎡
- 中央緑地 A=2,263㎡
- 東緑地(センター・プロムナード) A=6,476㎡
- 西緑地 A=1,272㎡
- 南緑地 A=1,952㎡
- 南防波護岸遊歩道 L=540m
- 釣り護岸(南防波護岸)

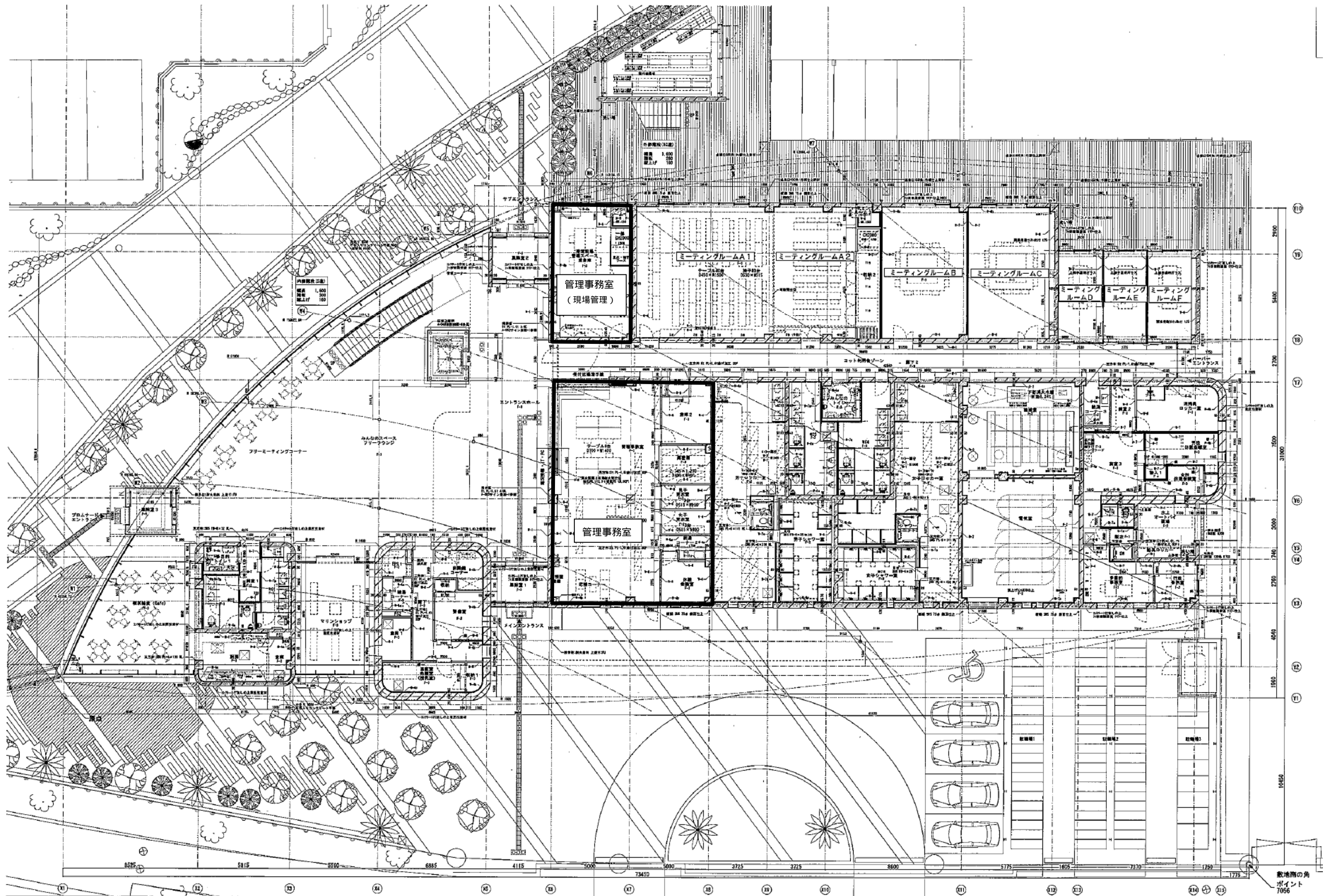
<臨港道路附属駐車場>

- 駐車台数
- 普通車 331台
- 大型車 5台 (普通車22台分)

<クレーン設備>

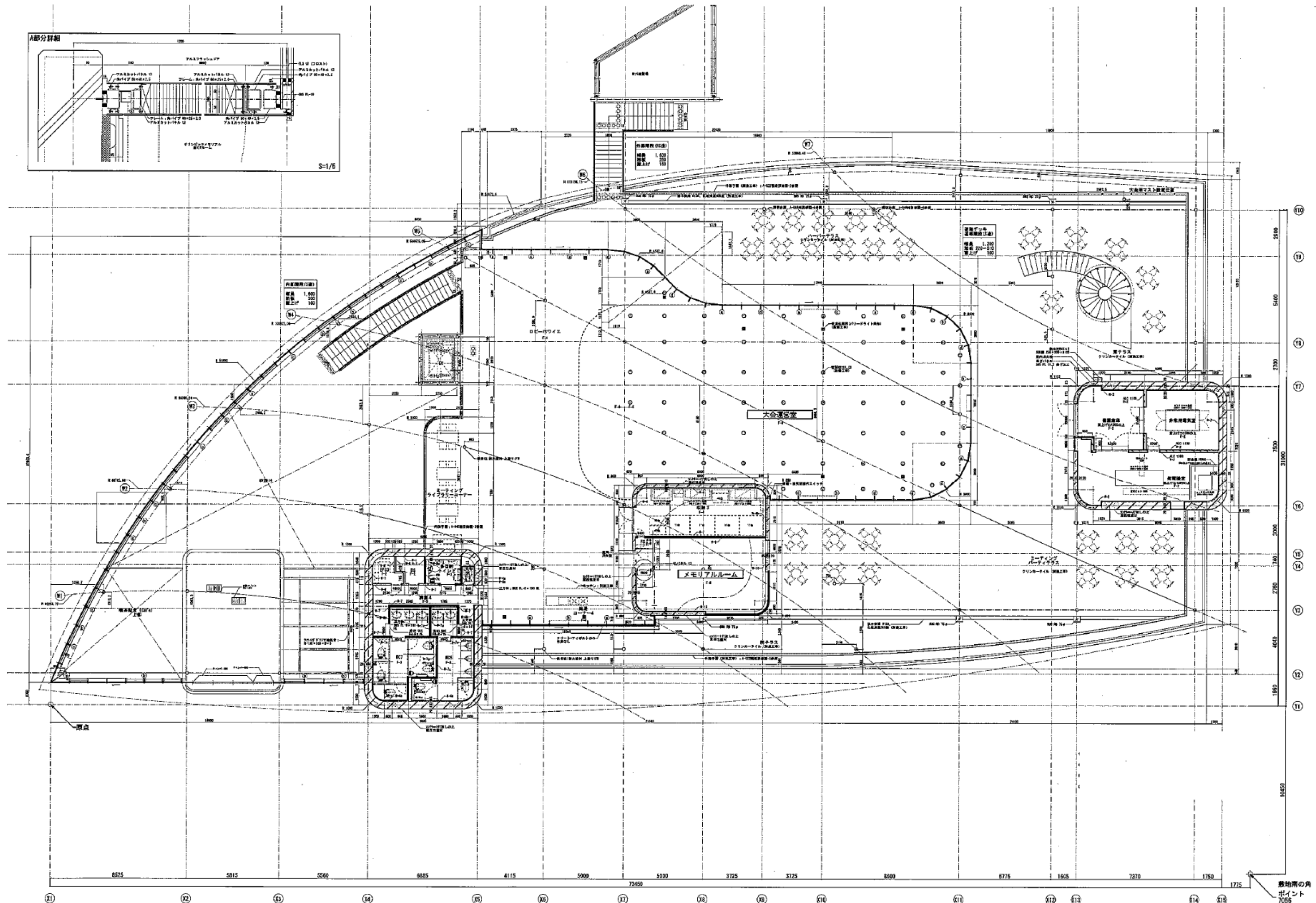
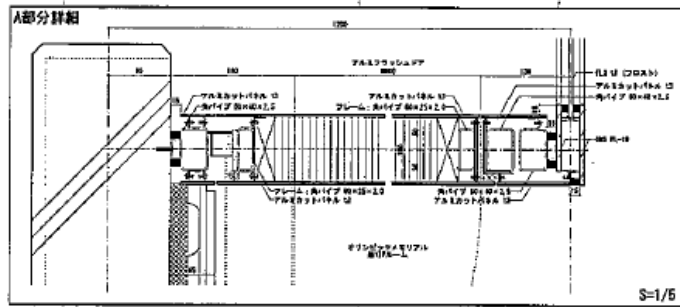
- ジブクレーン(3t吊)1基
- 門型クレーン(25t吊)1基



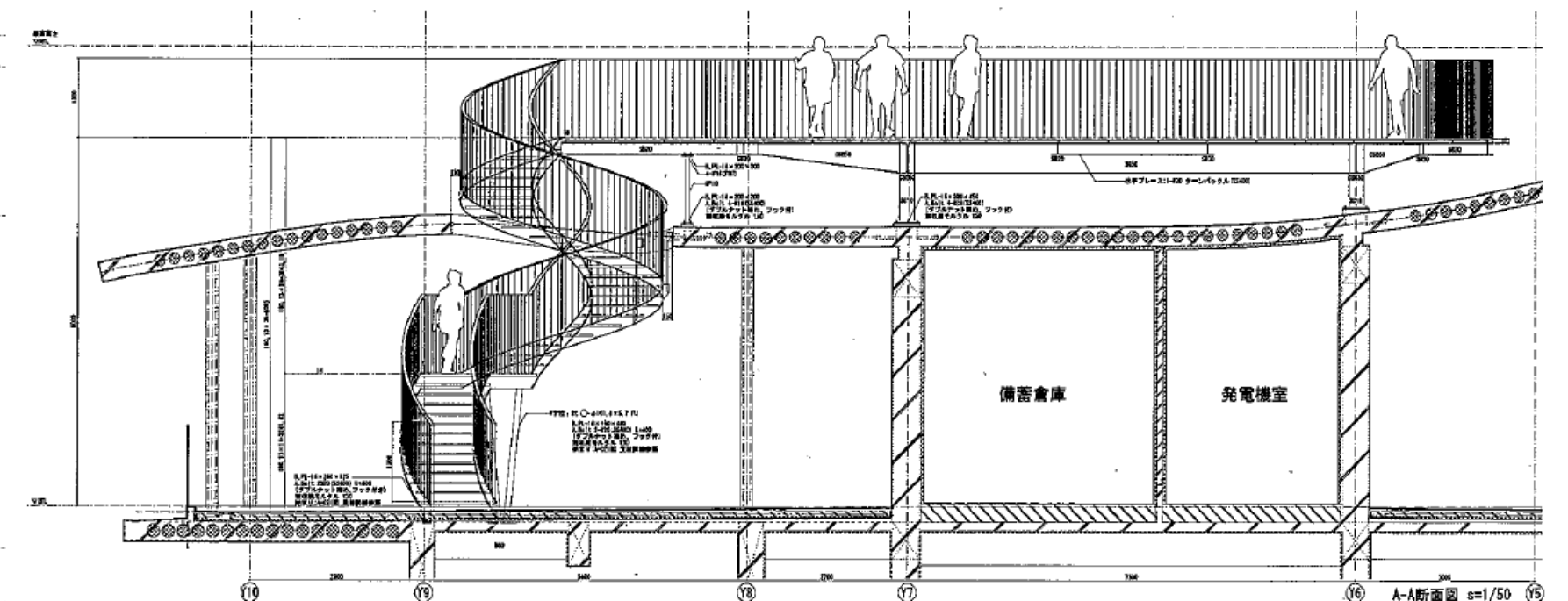
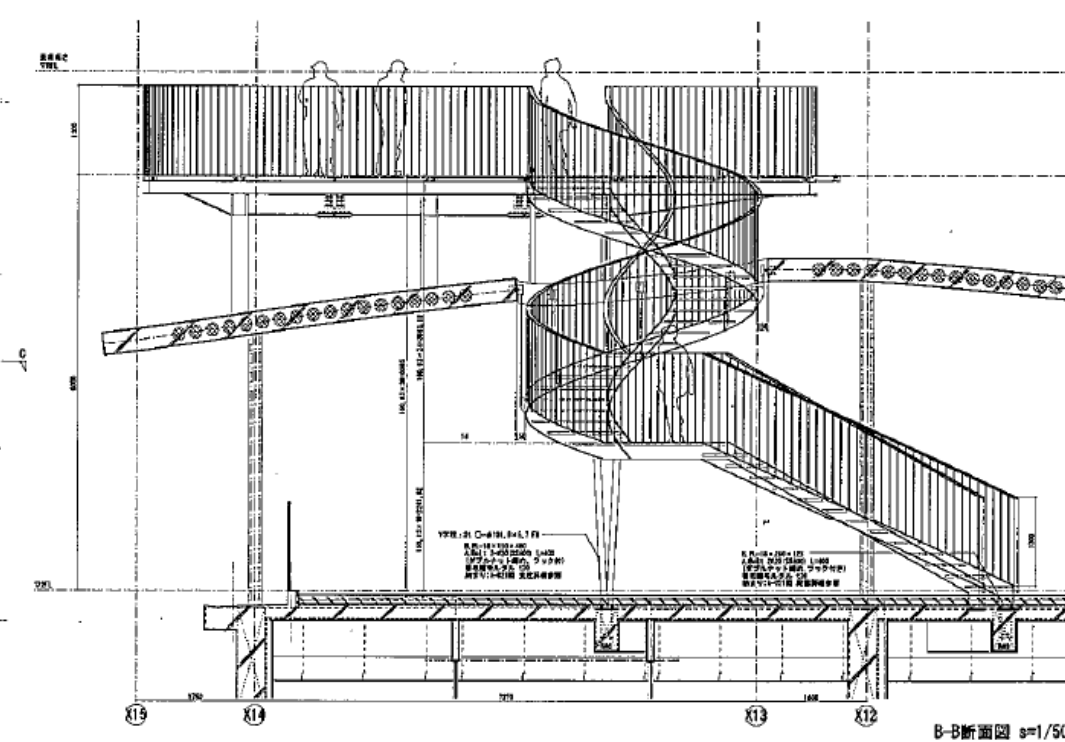
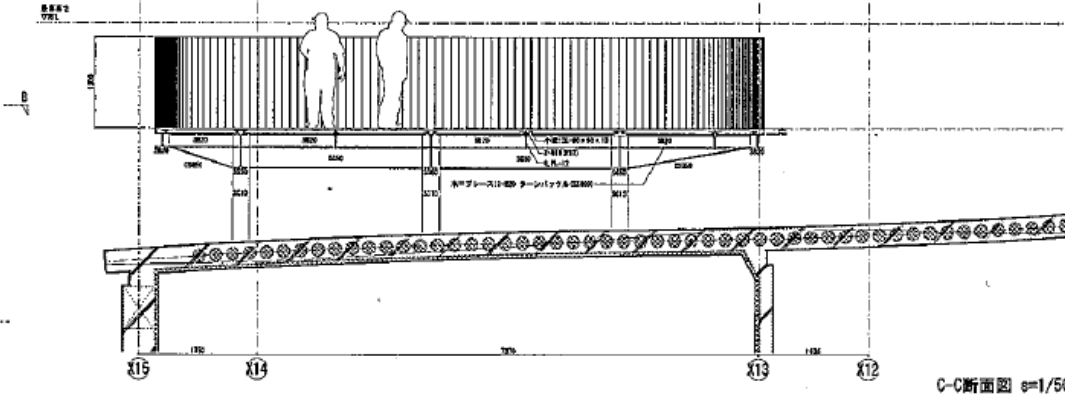
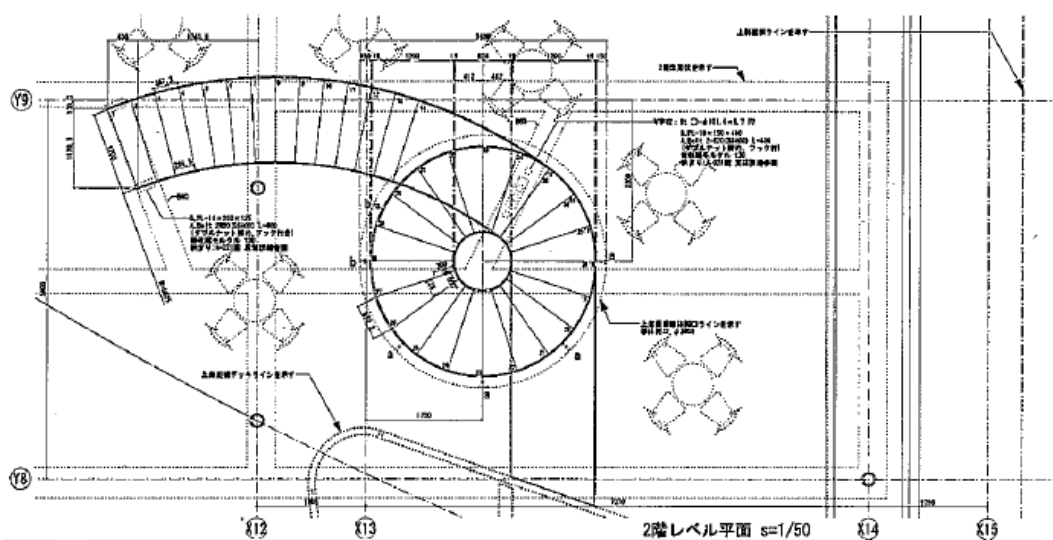
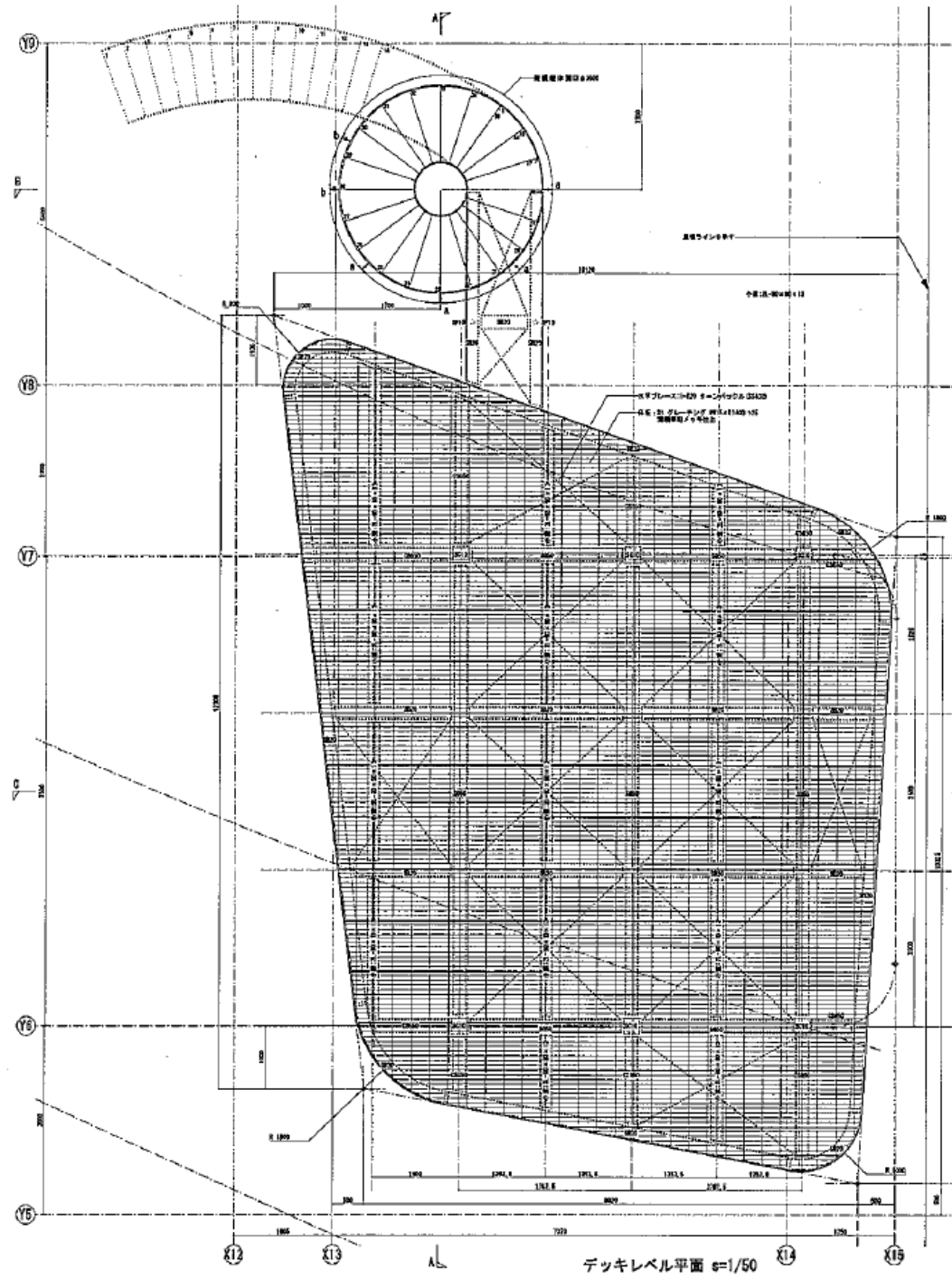


平成25年2月時点の図面であり、
 工事を進める中で、一部変更する場合があります。

敷地南の角
 ポイント
 7056



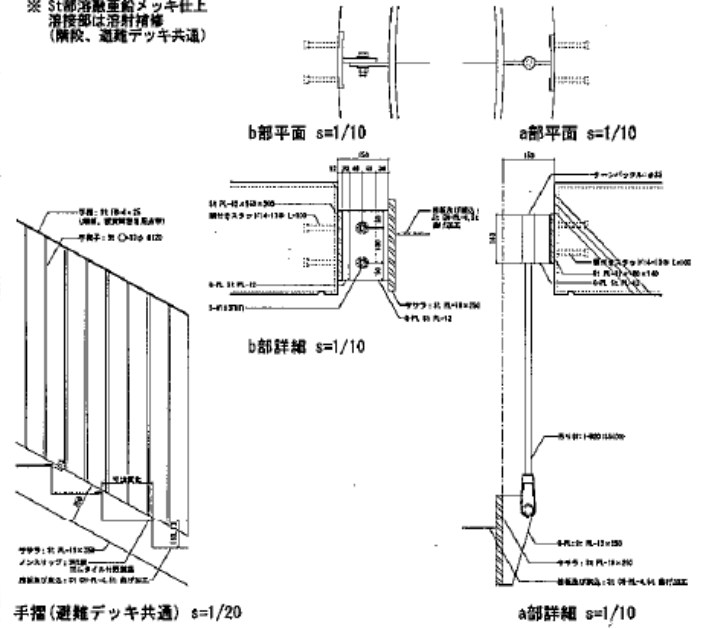
平成25年2月時点の図面であり、
 今後、工事を進める中で、一部変更する場合があります。



断面リスト

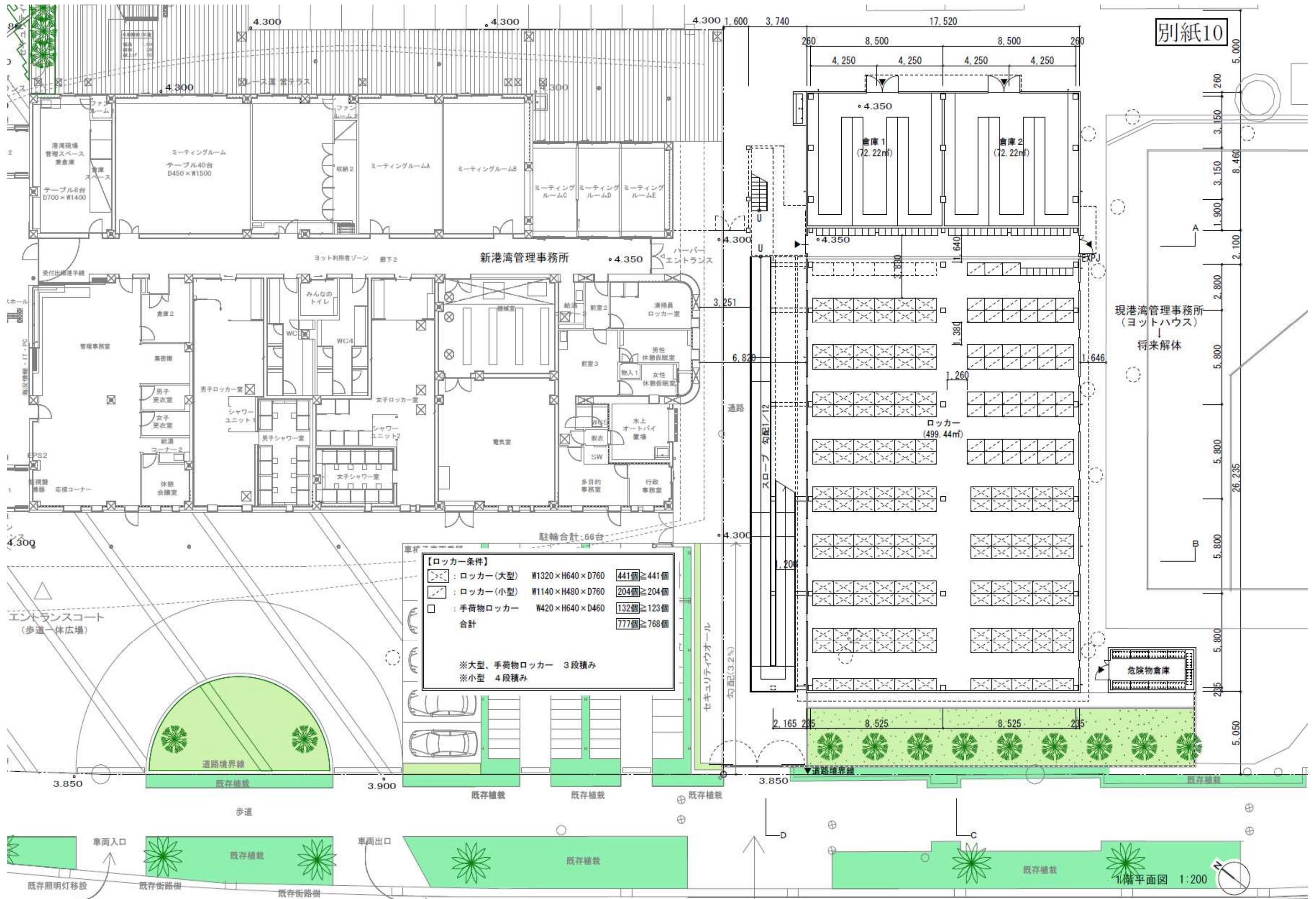
SC10	: 250 × 250 × 12 (BCP235)
SG50	: H-500 × 200 × 10 × 16 (SH400B)
CSG50	: H-500 × 200 × 200 × 10 × 16 (SN400B)
SB20	: H-200 × 200 × 8 × 12 (SS400B)
SP10	: ϕ -80 Φ (SS400)
小梁	: 2L-90 × 90 × 13
水平ブレース	: 1-M20 ターンバックル (SS400)

※ S1部溶融亜鉛メッキ仕上
溶接部は溶射被覆
(階段、避難デッキ共通)

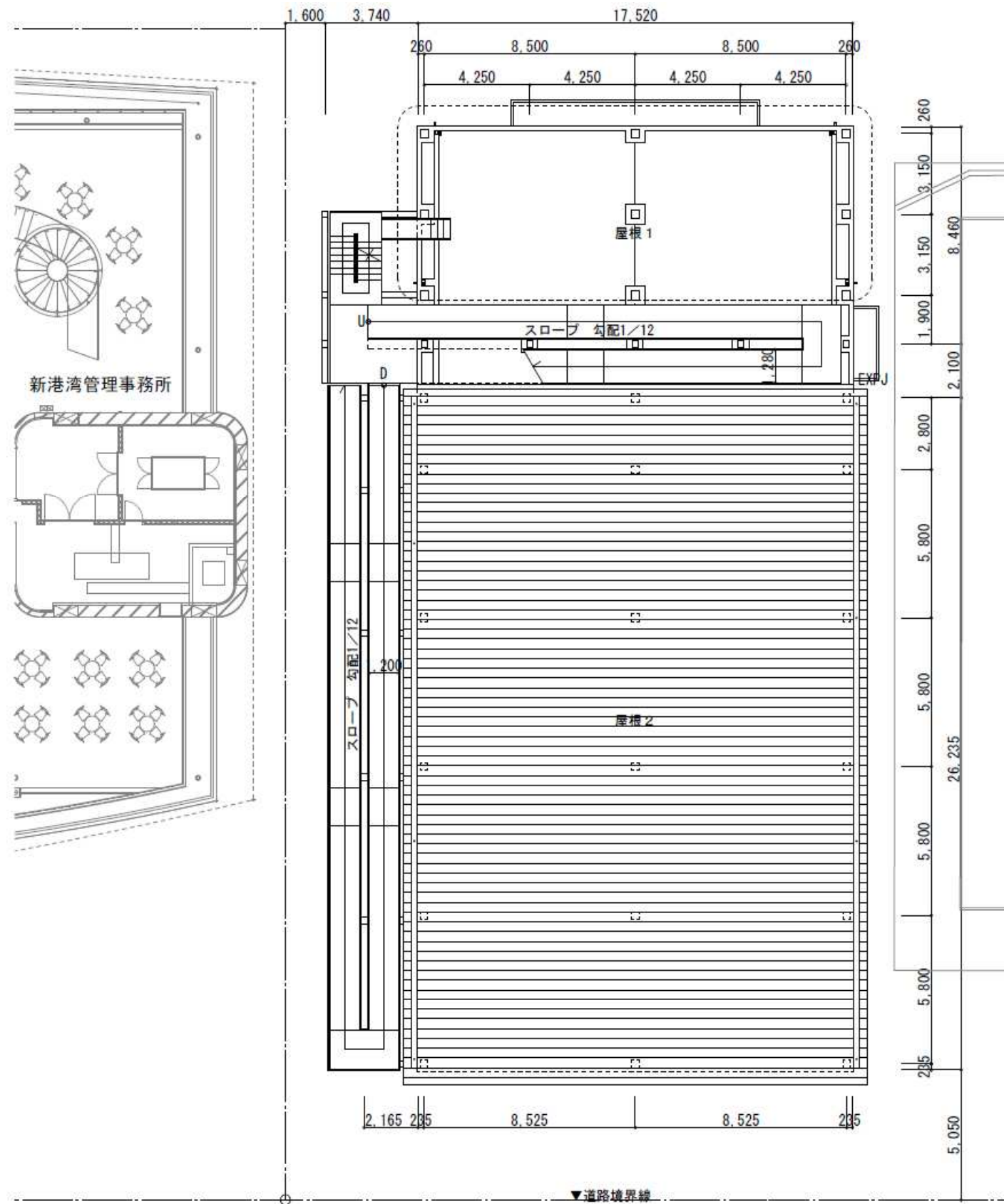


平成25年2月時点の図面であり、
今後、工事を進める中で、一部変更する場合があります。

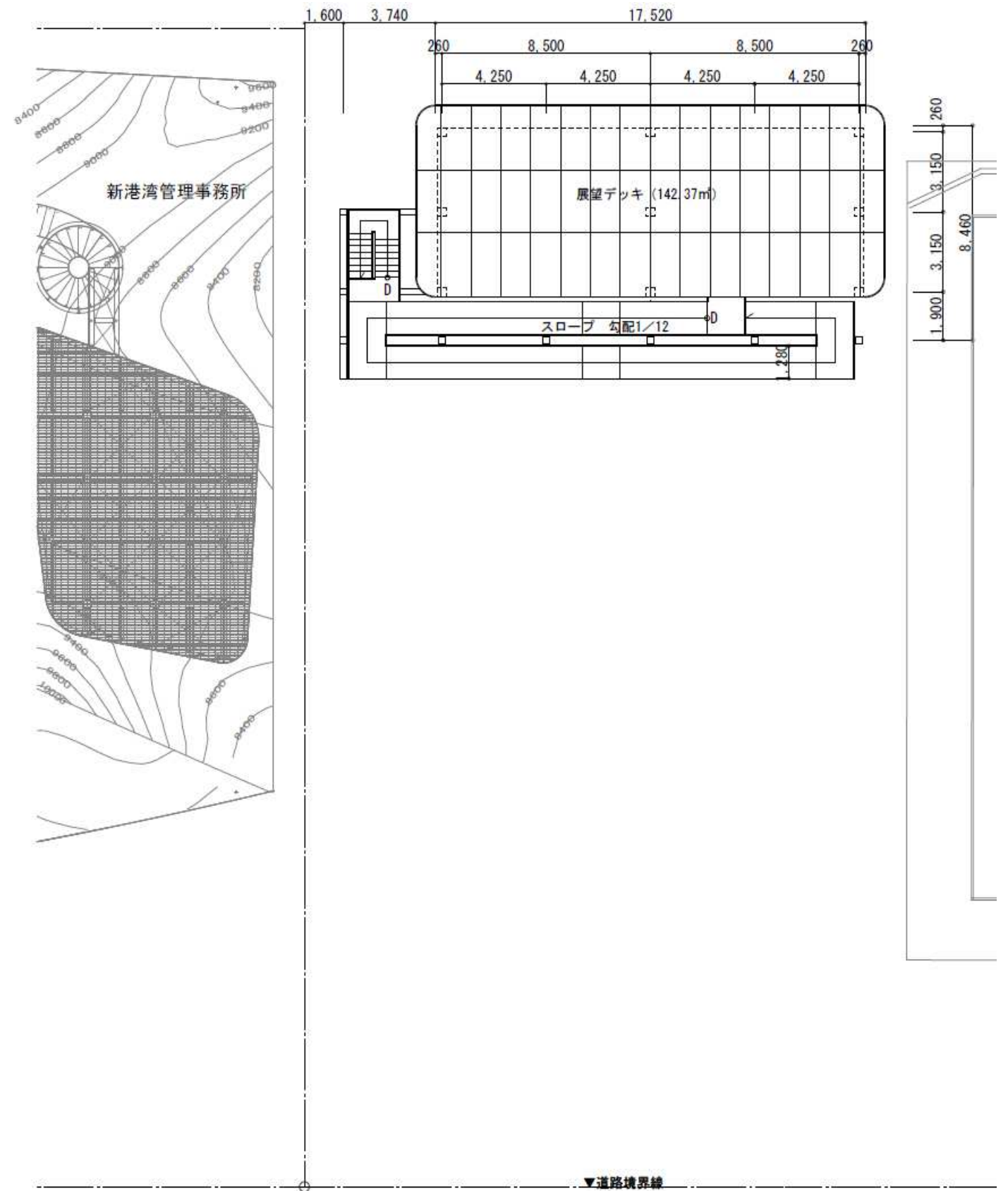
工事名称	湘南港新港湾管理事務所新築工事(建築)
図面名称	階段詳細図-3(避難デッキ連絡階段) 津波避難デッキ
縮尺	A1 -
図面番号	20
日付	H24.06



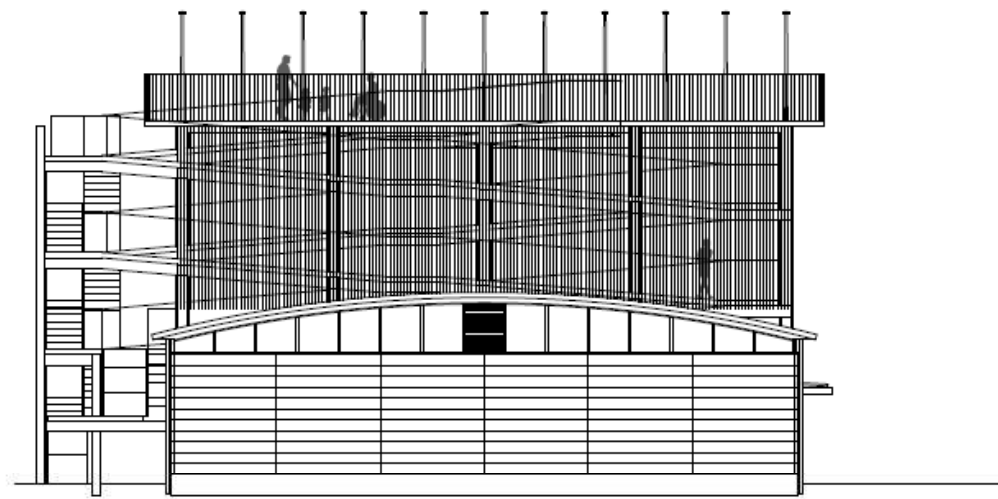
平成25年2月時点の図面であり、
工事を進める中で、一部変更する場合があります。



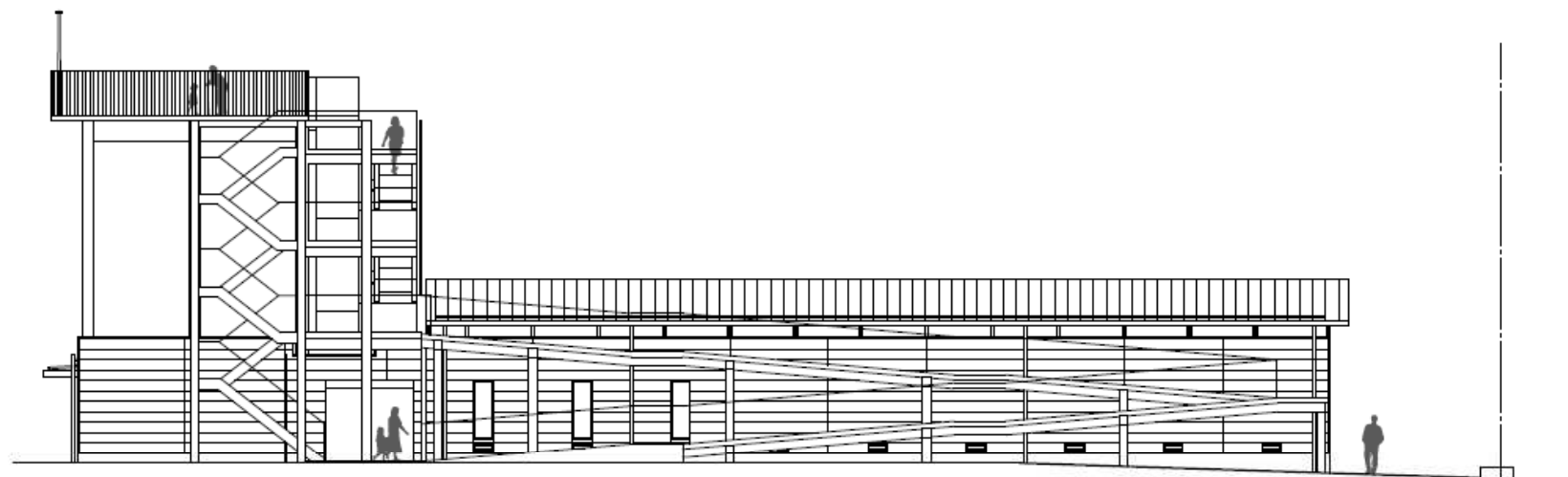
R階 (IFL+4m) 平面図 1:200



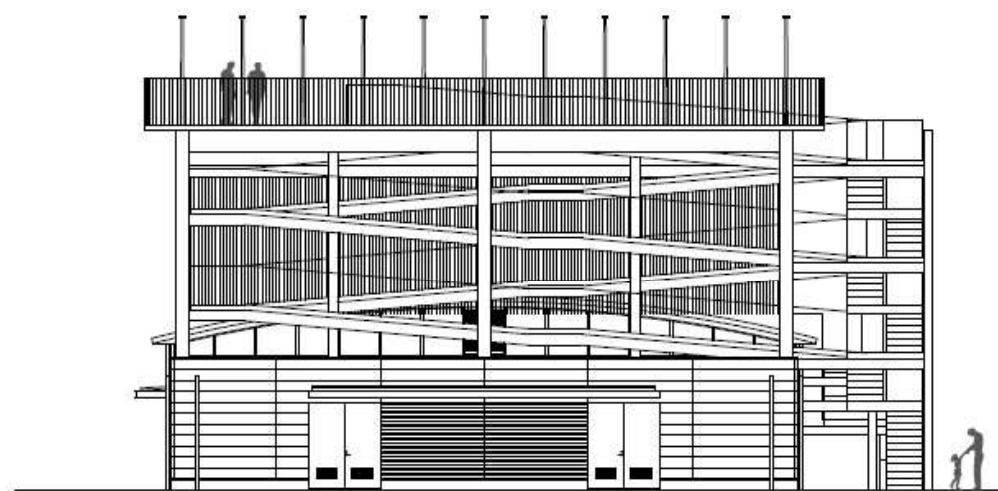
2R階 (IFL+10m) 平面図 1:200



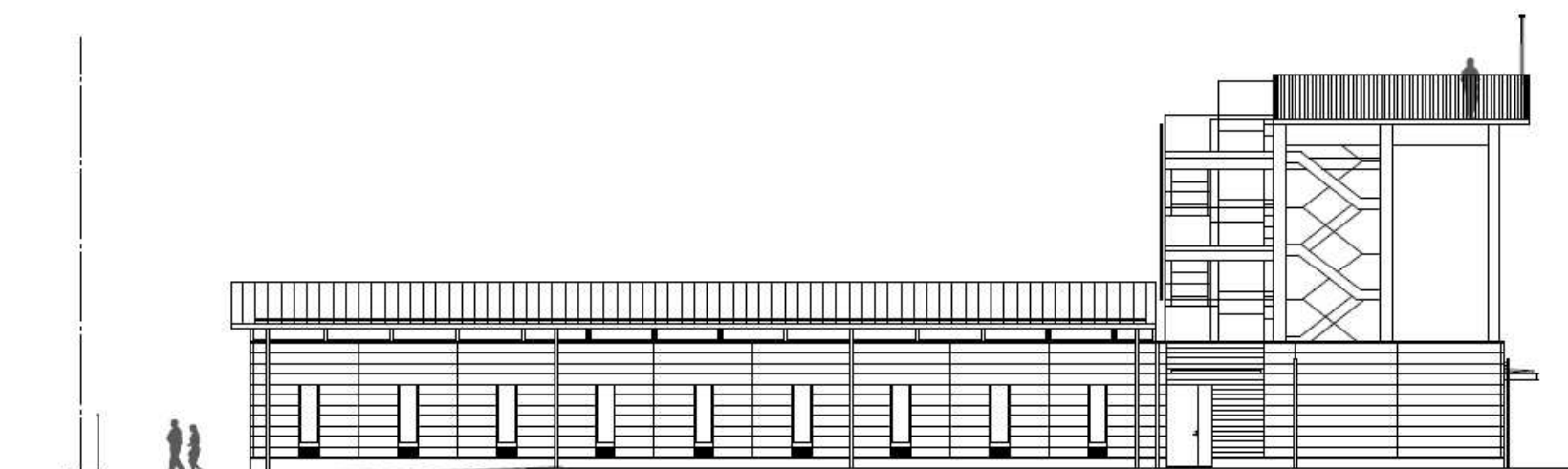
西側立面図 1:200



北側立面図 1:200



東側立面図 1:200



南側立面図 1:200



平成25年2月時点の図面であり、
工事を進める中で、一部変更する場合があります。